

令和3年4月14日 LBA 理事会議事録

総理事数13名 出席8名 オンライン参加2名

14時5分議事開始

【理事長挨拶】

協会定款第44条の規定により理事会開催の定足数が満たされていることが確認され、水田代表理事により、理事会の開会が宣言された。

【各委員会の報告】

■広報委員会

(1) ホームページ閲覧状況の報告

高村委員長から3月のホームページ閲覧状況について報告された。

(2) 稼働率の報告

西山委員から、3月のロケバス動向指数、ロケバスバンク稼働状況について報告された。

(3) ステッカーについて

高村委員長よりロケバス協会ロゴステッカーについて、完成が報告された。今後、各社の車両所有台数などに応じて発送する。

■業務委員会

(1) 関東貸切バス適正化センターの理事について、

山田副代表理事より、関東貸切バス適正化センター理事について、これまで2期4年山田副代表理事が務めていたが、今回の任期満了に伴い新たな理事として立候補はないかという提議があった。

水田代表理事より、ロケバス協会の代表として、ロケバス協会代表理事が務めるべきではないかとの意見がでた。

センター理事もロケバス協会理事も任期は2年であるが、前者は奇数年改選、後者は偶数年改選であるので、この1年は山田代表理事が引き続き務め、来年4月以降、新たなロケバス協会代表理事が務める方向で、センター事務局と任期途中での交代が可能かどうか協議することとなった。

■運営委員会

(1) イエスマン入会について

入会手続きが完了し、入会した旨が報告された。

(2) 令和3年度収支予算案、年会費について

3月理事会を踏まえた修正予算案が上程された。

これに対し、コロナ対策として会費を半額としているのであれば、余剰金の計上は不要であり接待交際費と寄付金が0と計上されているので、そこに原案で余剰金とされている予算を計上すべきではないかという意見が出た。

協議の結果、接待交際費、寄付金、雑費を増額して総会に上程することとなった。

(3) 総会について

総会開催の2週間前までに会員に通知と資料を送らねばならない旨が確認された。4月28日までに発送の必要があるので、事前に理事に確認されたいとの要請がなされた。

新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言が再び発令されるケースも想定されるので、会場に集まるのは原則として理事のみとし、会員はオンラインでの参加とすべきとの意見が出た。

また、緊急事態宣言発令の場合は、会場として予定している目黒区民センターが使用不可となるため、サブコープ恵比寿を代替の会場として用いねばならないことが報告された。

以上のことより、サブコープ恵比寿の予約キャンセル期限日である5月7日に、総会のオンライン開催の可否を判断することとなった。この時点で緊急事態宣言の発令及び発令予定のない場合は予定通り目黒区民センターで総会を開催し、緊急事態宣言の発令及び発令予定のある場合は理事のみがサブコープ恵比寿に集まり、会員はオンライン形式で総会を行うことが確認された。

(4) つばめ交通の入会について

入会申し込みのあった、つばめ交通の入会申し込みについて、全会一致で入会が承認された。

(5) 入会・退会手続きについて

現在、入会審査を月例の理事会で行っているが、入会申し込みのタイミングによっては最大で1ヶ月の待ち期間が生じてしまうため、今後は申し込み書類をPDFで各理事に送信し、電子議決で承認を行う形にしたいとの提案が水田代表理事からなされた。全会一致で承認された。

入会基準が曖昧になっているので明文化するか、あるいはコンプライアンスなどの問題が生じた会員に対する退会・除名基準を設定すべきではないかとの意見が出された。今後の検討課題とすることになった。

退会手続きについて、書式が不明確であったため、退会届を作成することとなった。

■ローカルネットワーク委員会

ローカルネットワーク委員長業務は業務委員も兼務しながら吉田理事が代行することとなった。

■その他

(1) 今月の電話対応など

電話対応、郵便物などが水田代表理事から報告された。

(2) 代表理事および副代表理事の選出方法について

先月の理事会で山田副代表理事より問題提起された、代表理事及び副代表理事の選出方法について

先月の理事会で山田副代表理事より、代表理事及び副代表理事の選出方法について、従来型の「密室での互選」での選出では会員に対する透明性が担保されず、時代にそぐわないのではないかという問題提起がなされたことを踏まえ、意見交換が行われた。

16時49分 すべての議事を終了した。

代表理事署名 水田 久成